



2013年3月期第3四半期 決算概要



2013年2月7日

株式会社日本製紙グループ本社



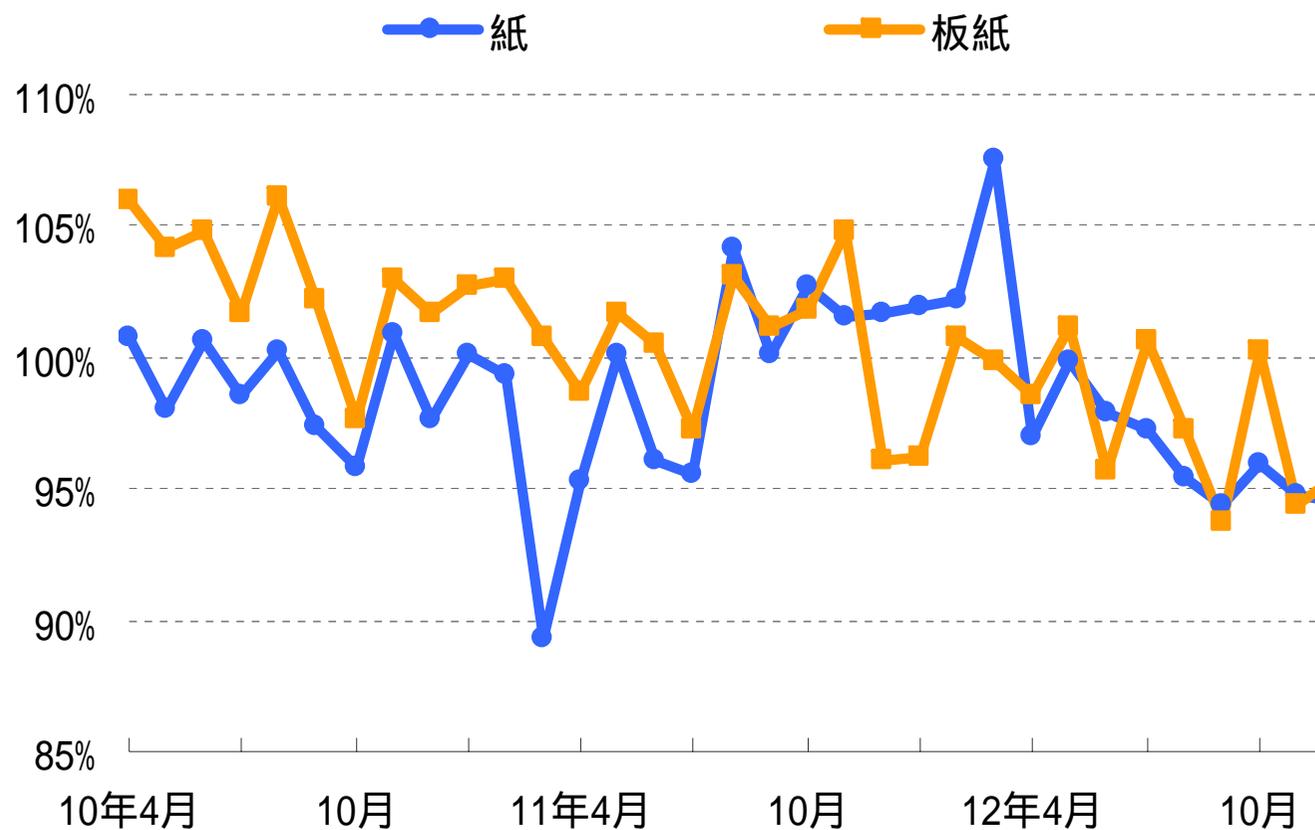


- (1) 2013年3月期10～12月 事業環境の概要
- (2) 2013年3月期第3四半期 決算概要
- (3) 2013年3月期 業績見通し



内需は弱含みで推移

内需(国内メーカー出荷量+輸入量) 対前年比



出所: 日本製紙連合会

(1) 事業環境の概要 - 内需動向(国内・輸入内訳)



輸入が大幅に減少、メーカー国内出荷は微減傾向継続

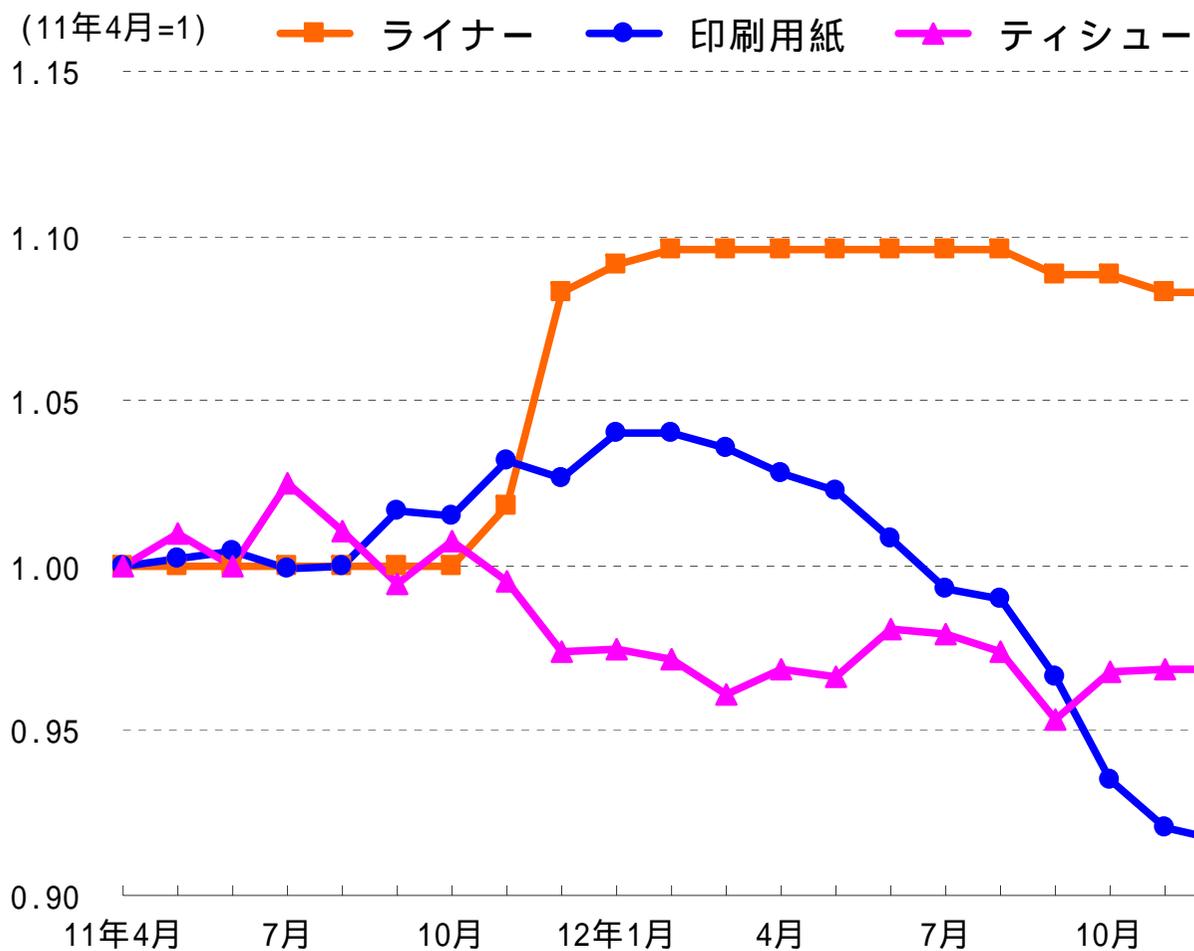
	内需 (2012年10月～12月)	内訳					
		数量 (千t)	前年 同期比	メーカー国内出荷 数量 (千t)	前年 同期比	輸入 数量 (千t)	前年 同期比
紙	新聞巻取紙	849	0.5%	835	0.1%	14	16.7%
	印刷・情報用紙	2,395	7.8%	2,025	3.7%	370	25.0%
	塗工印刷用紙	1,374	8.8%	1,180	0.9%	194	38.6%
	非塗工/特殊印刷用紙	564	10.3%	521	7.4%	43	34.6%
	情報用紙	456	1.0%	324	7.4%	132	19.2%
	その他の紙 (包装・衛生・雑種紙等)	849	0.8%	838	1.1%	11	28.4%
合計	4,093	4.9%	3,698	2.3%	395	23.9%	
板紙	段ボール原紙	2,295	1.7%	2,265	2.0%	31	22.5%
	紙器用板紙他	639	1.1%	578	2.3%	61	12.5%
	合計	2,934	1.6%	2,843	2.1%	91	15.7%
紙・板紙合計	7,027	3.6%	6,541	2.2%	486	18.7%	

塗工印刷用紙には微塗工紙を含む。

出所：日本製紙連合会



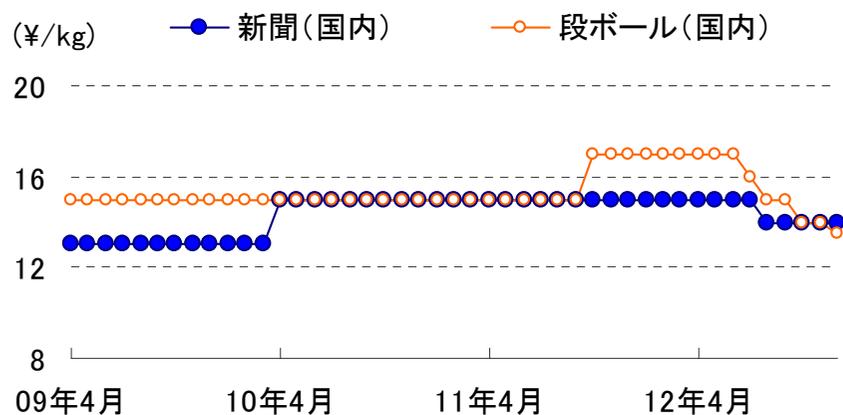
印刷用紙市況は低迷



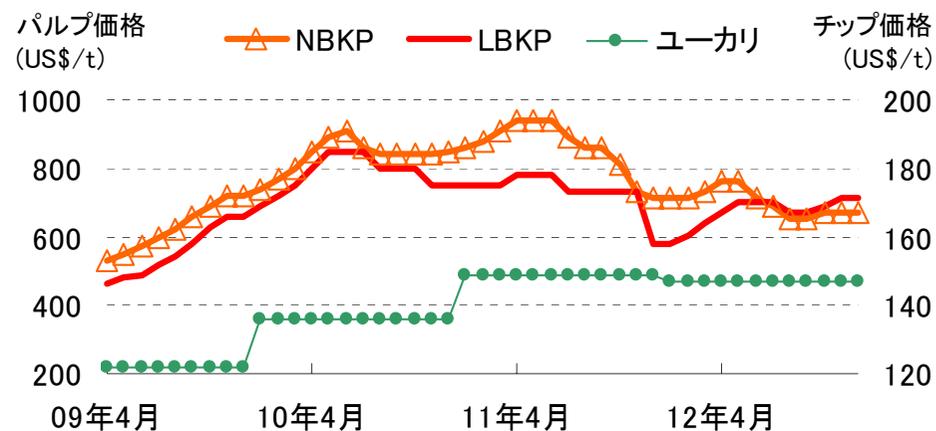


原燃料価格は横ばい

古紙



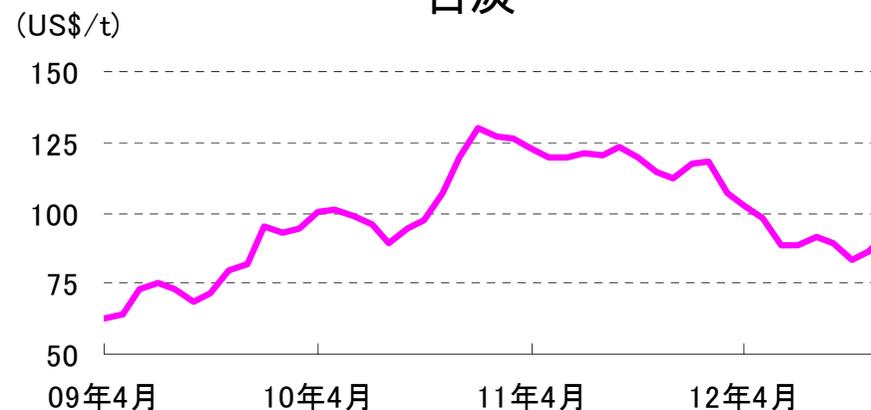
チップ・パルプ



原油(ドバイ)



石炭



出所: 古紙再生促進センター、関東製紙原料直納商工組合、財務省貿易統計、原油 = Platts、石炭 = Global Coal Index

(2) 決算概要 - ハイライト



(単位:億円)	FY2012 3Q実績	FY2011 3Q実績	増減 (対前年)
<売上高>	2,638	2,679	41
<営業利益>	48	102	54
<経常利益>	39	91	52
<四半期純損益>	57	6	63

- ❑ 印刷用紙市況下落、在庫調整のための減産などにより、営業利益、経常利益は前年比で減益
- ❑ 有価証券評価損を戻し入れたこと、昨年度は震災損失を計上したことから、四半期純損益は前年比で大幅に改善

(2) 決算概要 - セグメント別概況



市況下落、減産により紙パルプ事業が減収減益

	FY2011				FY2012			対前年 増減 (3Q)
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
上段: 売上高 下段: 営業利益 (単位: 億円)								
紙パルプ	1,983	2,058	2,090	2,046	2,002	1,992	2,040	51
	46	43	64	89	41	35	8	56
紙関連	236	246	230	222	235	246	238	8
	24	17	20	6	17	17	20	0
木材・建材・ 土木建設関連	149	132	153	173	131	147	164	11
	3	3	7	12	3	6	9	2
その他	134	177	205	189	147	172	196	9
	3	10	12	12	1	9	12	1
合計	2,502	2,613	2,679	2,630	2,515	2,557	2,638	41
	71	73	102	119	60	67	48	54

(2) 決算概要 - 紙・板紙販売数量



塗工紙販売数量は震災影響から回復

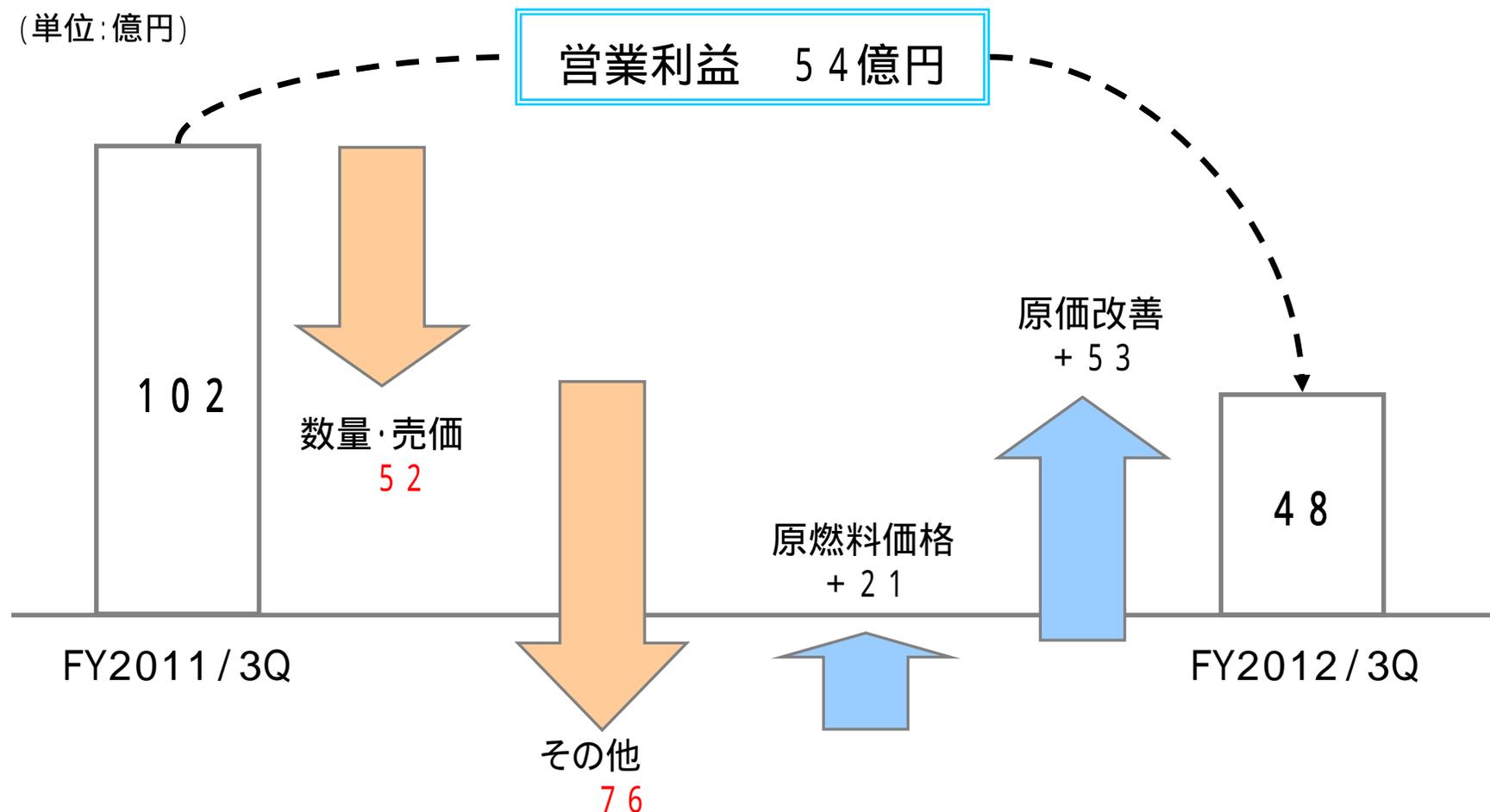
(単位:千トン)

		FY2011/3Q	FY2012/3Q	前年同期比
紙	新聞用紙	311	305	1.7%
	印刷・情報用紙	581	628	8.1%
	塗工紙	293	356	21.3%
	非塗工紙	140	138	1.7%
	情報用紙	148	134	9.0%
	包装・雑種紙他	94	88	6.5%
	国内	986	1,022	3.6%
輸出	12	26	120.3%	
紙合計		998	1,047	5.0%
板紙	段ボール原紙	308	303	1.7%
	紙器用板紙他	93	89	4.4%
	国内	401	392	2.3%
	輸出	14	10	26.7%
板紙合計		416	403	3.2%
紙・板紙合計		1,414	1,450	2.6%



洋紙事業の復興計画による原価改善が進展

(単位:億円)



昨年度は震災による停機マシンの固定費が特別損失として計上されたが、今年度は費用として営業利益レベルで計上された影響、および減産影響、減価償却費の減少等を含む。

(3) 業績見通し



(単位:億円)	FY2012	FY2011	増減 (対前年)
<売上高>	10,300	10,424	124
<営業利益>	270	365	95
<経常利益>	200	61	139
<当期純損益>	60	417	477

2013年3月期の業績見通しにつきましては
2012年11月7日発表数値から変更ありません



注意事項

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

株式会社日本製紙グループ本社